

5月 たま通信(スタッフだより)44号

ひきつけ(熱性けいれん)の再発予防

予防の方法

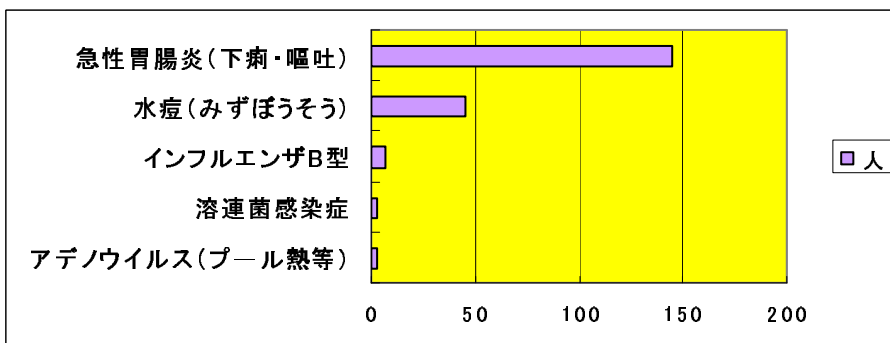
- *薬 : ジアゼパム(ダイアップ)という抗けいれん薬の坐薬を処方してもらい、常備しておく。
- *いつ? : 37.5~38.0℃を越す熱が出はじめた時、なるべく早く使用し、8時間後にもう一回使う。(このあとは熱が続いてもダイアップを使う必要はありません。)
- *何年? : 4~6歳頃までは熱が出るたびに使いましょう。(主治医と相談)
- *注意点 : ダイアップを使用することで眠くなったり、ふらつくことがあります。転んで頭をぶついたりしないよう見守ってあげましょう。一緒に解熱剤を使いたい時は、先にダイアップを入れ、30分経過してから使用してください。解熱剤を早めに使用したり、頻回に使用しても、ひきつけを予防することは出来ません。



熱性けいれんと予防接種

けいれん後は1~2ヶ月空ければ予防接種は受けられます。主治医と相談してください。

感染症発症動向調査(期間:H21/04/21~H21/05/20)



急性胃腸炎流行しています。水分摂取をこまめに行い脱水に気をつけましょう。スポーツドリンク等おすすめです。



今月のおすすめ絵本

「かずのほん 1, 2, 3, どうぶつえんへ」 エリック・カール
大人気のエリック・カール氏の絵本です。
汽車は動物達をのせて動物園へ向かいます。
どんな動物が出てくるのでしょうか…?
親子で数をかぞえ、楽しみながら数字を覚えられる1冊です。

来月のスケジュール

6月10日(水)、12日(金)は学校健診のため、午後の診療は3時から開始します。尚、予防接種も平行して行ないます。ご了承下さい。